

このサイトはAvast Business製品専用です。AVG Business製品に関する記事については、[AVG Business ヘルプを参照してください](#)。適切な場所にも探している情報が見つからない場合は、[Avast Businessサポートに連絡して](#)さらにサポートを受けてください。

現在の場所: [一般的なヘルプと要件](#)>[クイックスタート](#) ガ

[イド](#)>[管理されていない中小企業向けソリューションと小規模オフィスの保護](#)

クイックスタート: 管理されていない中小企業向けソリューションと小規模オフィスの保護

この記事は以下に適用されます:

- [アバスト 中小企業向けソリューション](#)
- [アバスト スモール オフィス プロテクション](#)

AvastのSmall Office Protection は、次の点でSmall Business Solutionsと異なります。

- サブスクリプションの上限は10台で、デバイス数が限られている中小企業向けです。
- サーバーオペレーティングシステムにはインストールできません
- Android/iOSデバイスにインストール可能
- 管理されていないソリューションとしてのみ利用可能です (Essential/Premium/Ultimate Business Security は

Avast Business Management Console経由でも管理できます)
す)

- コンポーネントのセットが若干異なる

Essential/Premium/Ultimate Business SecurityとSmall Office Protectionで利用できるさまざまなコンポーネントの詳細については、[「サービスの概要」](#)を参照してください。

システム要件の確認

Avast Business Security をデバイスにインストールする前に、すべての[ローカルクライアントシステム要件](#)が満たされていることを確認してください。

ファイアウォール要件の確認

全体的な機能と、ウイルス対策クライアントの認証/更新を有効にするには、ファイアウォールまたはプロキシサーバーを介した特定のポートと URL アドレスを許可する必要があります。詳細については、「[ファイアウォールの要件](#)」の記事を参照してください。

インストール

Avast Business Securityインストーラーをダウンロードして実行し、希望するセットアップを構成するには、インストールプロセスに従ってください。お使いのオペレーティングシステム用詳細は:

- [Windows に非管理型ウイルス対策をインストールする](#)
- [macOS に非管理型ウイルス対策をインストールする](#)
- [Linux 用ウイルス対策ソフトウェアのインストール*](#)

* Avast Business Antivirus for Linux は、通常の製品ラインに含まれない、別途購入される非管理型ソリューションです。

分離されたネットワークへのインストール

場合によっては、隔離された/オフラインのネットワーク内のデバイスでインストールを実行する必要があります。デバイスが適切に構成されていることを確認するには、「[隔離されたネットワークでのウイルス対策の設定](#)」を参照してください。

サブスクリプションの有効化と管理

Avast Business Securityをインストールした後、「[サブスクリプションの管理](#)」で説明されている手順に従って、購入したサブスクリプションを有効化する必要があります。この記事では、サブスクリプションの有効期限や使用可能/使用済みシート数を確認する方法、必要に応じてサブスクリプションシートを解放する方法についても説明します。

Linux 関連のライセンスおよびアクティベーション情報については、「[Linux 用ウイルス対策のライセンス](#)」を参照してください。

設定とコンポーネントの構成

Avast Business Securityには多くのコンポーネントと設定が付属しており、そのほとんどを特定のビジネス ニーズに合わせてカスタマイズできます。

コンポーネントの構成

クライアント UI から、利用可能なAvast Business Securityサービスを有効化/無効化、またはインストール/アンインストールしたり、各 Active Protection コンポーネントの追加設定オプションにアクセスしたりできます。各サブスクリプションタイプに含まれるコンポーネントと、それらを設定および管理する方法については、「[サービスの概要](#)」の記事を参照してください。

ビジネス環境のニーズは消費者のニーズとは異なることに注意してください。したがって、Avast Business Security製品で利用できるコンポーネントであっても、そのようなネットワークでの使用は推奨されません。避けるべきコンポーネントを確認

するには、[「サーバーおよびワークステーションに推奨されるコンポーネント」](#)を参照してください。

例外の設定

クライアントUIで利用可能な設定には、特定のファイル、フォルダ、またはWebサイトをウイルス対策によるスキャンから除外するオプションもあります（通常はスキャンを高速化し、誤検出を防ぐために行われます）。ウイルス対策の除外（例外とも呼ばれます）を追加して構成するには、手順を参照してください。お使いのオペレーティングシステム用で説明されている:

- Windows の[ウイルス対策例外の設定](#)
- macOS の[ウイルス対策シールド例外の設定](#)

アップデートの構成

クライアントUIから、デバイスを設定して、Avast Business Securityプログラムとウイルス定義を手動または自動で更新することができます。詳細については、[「更新設定の構成」](#)を参照してください。

Linux 関連の情報については、[「Linux 用ウイルス対策の更新」](#)を参照してください。

ウイルススキャンの設定

Avast Business Security では、数種類のスキャンが提供されており、すべてカスタマイズ可能です。たとえば、スキャンするファイルやプログラムの種類を指定したり、スキャンの感度や範囲を調整したり、スキャン中に自動アクションを有効にしたりできます。使用可能なスキャンの種類や、それらの設定および実行方法については、[「デバイスのスキャン」](#)および[「ウイルススキャンの設定」](#)を参照してください。

macOS 関連の情報については、[「ウイルススキャンの構成」](#)を参照してください。

Linux 関連の情報については、[Linux ナレッジ ベース ページ](#)の「スキャンの構成」セクションを参照してください。

Avast Business Securityには、他にも多くの機能とオプションがあります。詳細については、[ナレッジベース](#)の残りの部分を参照してください。

このセクションの他の記事:

[クイックスタート: Avast Business Hub](#)

[クイックスタート: Avast Business オンプレミスコンソール](#)

[ハブとオンプレミスコンソール](#)

[オンプレミスコンソールに関するよくある質問](#)

関連記事:

[システム要求](#)

[Windows Server OS の Windows Defender を無効にする](#)

[サポートパッケージの作成と送信](#)

現在の場所: [一般的なヘルプと要件](#)>[クイックスタートガイド](#)>管理されていない中小企業向けソリューションと小規模オフィスの保護